

事業を完了した日から60日以内に実績報告書を提出する必要があります。

第10号様式の2（第9条関係）

大分県自家消費型太陽光発電設備等導入事業実績報告書  
【個人用】

令和8年〇月〇日

大分県知事 佐藤 樹一郎 殿

申請者

住所（郵便番号〇〇〇-〇〇〇〇）

大分県〇〇市〇〇町〇番〇〇

氏名 大分 太郎

電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

令和〇年〇月〇日付け財環政第〇〇〇〇号で交付決定通知のあった大分県自家消費型太陽光発電設備等導入事業について、下記のとおり事業を実施したので、大分県自家消費型太陽光発電設備等導入事業費補助金交付要綱第9条の規定により、その実績を関係書類を添えて報告します。

記

1 事業の成果

(記載例)

自宅に自家消費型太陽光発電設備及び蓄電池を導入したことで、二酸化炭素排出量を削減するとともに、電気料金高騰対策や災害時の電力確保に役立てることが出来る。

2 事業完了日

令和〇年〇月〇日

3 添付書類

- (1) 事業実績書（第11号様式の2）
- (2) 収支精算書（第12号様式）
- (3) 領収書又は請求書の写し
- (4) 完成写真（施工前、施工後のカラー写真）
- (5) （余剰電力を売電する場合）  
FIT制度及びFIP制度の認定を受けていないことを証する書類
- (6) （余剰電力を売電しない場合）  
太陽光発電設備が稼働していることを証する書類
- (7) 太陽光発電設備から蓄電池に電力が供給できていることを証する書類
- (8) その他知事が必要と認める書類

事業完了とは太陽光の設置工事が完了した日ではなく、必要な書類が揃った日になります。そのため、事業実績報告書に記入する完了日は、以下の日付の遅い方の日付になります。

- ・九州電力送配電株式会社から送付される「自家消費発電設備等の系統連携に関する契約のご案内」の右上の日付
- ・余剰売電先との売電契約書に記載のある契約日（または契約開始お知らせ日）

第11号様式の2 (第9条関係)

事業実績書【個人用】

太陽光パネルを設置する具体的な場所を記入

1 事業概要

(1)実施場所	大分県〇〇市〇〇町〇番〇〇 屋根の上	
(2)設備概要	小数点第1位まで記入 (2位以下切り捨て)	
<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光発電設備		
太陽光パネル	公称最大出力合計	6.4 [kW]
	型式 (W・枚数)	〇〇-〇〇〇〇 ( 430W 15枚)
パワーコンディ ショナー	定格出力合計	5.5 [kW]
	型式 (kW・台数)	〇〇-〇〇〇〇 ( 5.5kW 1台)
	自立運転機能	有 ・ 無
<input checked="" type="checkbox"/> 蓄電池		
蓄電池	定格容量	7.0 [kWh]
	型式 (kWh・台数)	〇〇-〇〇〇〇 (7.0kWh 1台)
(3)その他		
余剰電力売電の有無	有 ・ 無	
売電先	〇〇株式会社	

2 補助対象経費等

※税抜き (単位:円)

	経費区分	補助事業に 要する経費	補助対象経費	積算内訳	備考
太陽光 発電設 備	工事費	240,000	240,000	電気設計 設置工事	
	設備費※	950,000	950,000	太陽光モジュール パワコン	
蓄電池	工事費	370,000	370,000	電気設計 設置工事	
	設備費※	700,000	700,000	蓄電池	

※「設備費」欄は、太陽光発電設備等の設備機器類を工事費に含む場合は未記入とする。

第12号様式（第9条関係）

収支精算書

収入の部

※税抜き（単位：円）

区 分	精算額	予算額	備 考
補助金	531,000	531,000	
自己資金	1,729,000	1,729,000	
その他			
計	2,260,000	2,260,000	

支出の部

※税抜き（単位：円）

区 分	精算額	予算額	備 考
補助対象経費	1,190,000	1,190,000	太陽光発電設備
	1,070,000	1,070,000	蓄電池
計	2,260,000	2,260,000	